

徳之島で日米共同訓練

鹿児島 公共海岸使い強襲上陸

中國を念頭に置いた
大規模な日米共同訓練
「アイアン・ファイブ」
ト」が3日、鹿児島県
の徳之島で報道公開さ
れ、水陸両用部隊によ
る海上陸上訓練——強襲上
陸などを実施しました。
「第一列島線」上ぞ田
米の一体化を誇示する
狙いです。

セホールト約2隻から上陸。銃などを構えた兵士200人余りが次々と砂浜に滑り込みました。その後、沖合に停泊する海自輸送艦「おおずみ」や米海軍のドック型輸送揚陸艦「グリーンベイ」から発進した水陸両用車（AAV）が上陸しました。

飛行し、海陸線を警戒しました。

参加部隊は「日本版海兵隊」と書われる陸自の「水陸機動団」と在沖縄米海兵隊の最精鋭部隊である第31海兵遠征隊（31MEU）など。海陸での訓練など。總て海上で訓練された兵士達が、陸上500人、海

実施して以来2回目で、前回に続き、公共の海戦などを一時使用し、強襲上陸を実施。「有事」をにらんだ島の軍事化を加速させた動きです。

卷之三

3日午後の訓練では、約10隻の偵察ボートから陸上部隊が上陸した後、米海兵隊が偵

上陸では、米軍普天間基地（沖縄県宮古島市）所属のMV-22オスプレイ2機と陸自V-22

600人、米海軍20
0人が参加しました。
徳之島での日米共同訓
練は昨年11月に初めて

た場合に住民が巻き込まれる危険性について問われましたが、「安全確保のためには、さ

まざき

飛行し、海岸線を警戒する。

250

前回に続き、公共の海賊などを一時使用し、強襲上陸を実施。「軍事」をはじんだ軍の軍事化を加速させる動きです。

卷之三